

令和2年度中学生チャレンジテスト

第1学年 国語

注意

- 1 調査問題は、1ページから26ページまであります。先生の合図があるまで、調査問題を開かないでください。
- 2 解答はすべて解答用紙④（国語）に記入してください。
- 3 解答は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使い、濃く、はっきりと書いてください。また、消すときは消しゴムできれいに消してください。
- 4 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 5 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。また、解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 6 解答用紙は、オモテ、ウラがあります。
- 7 解答用紙の「生徒記入欄」に、組、出席番号を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 8 調査時間は45分です。

問題は、次のページから始まります。

㊦ 次の1～4の問いに答えなさい。

1 書写の授業で書いた次のような【作品】があります。文字を書く位置や字と字のバランスを整えるためには、どのように書き直せばよいですか。あとのア～エのうち、最も適しているものを一つ選びなさい。

【作品】

春
夏
秋
冬

- ア 「秋」と「冬」の間をもっとつめて、行の中心を左にずらしたほうがよい。
- イ 「秋」と「冬」の間をもっとあけて、行の中心を左にずらしたほうがよい。
- ウ 「秋」と「冬」の間をもっとつめて、行の中心を右にずらしたほうがよい。
- エ 「秋」と「冬」の間をもっとあけて、行の中心を右にずらしたほうがよい。

2 次の①～③の文中の——線部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きなさい。

① 快い風が吹く。

② 綿密な計画を立てる。

③ 仕事の能率を上げる。

3 次の①～③の文中の——線部のカタカナを文の内容に合うように漢字に直し、楷書かいしよでいねいに書きなさい。

① 消しゴムを友だちにカす。

② 百年後の未来をヨソクする。

③ 生存キョウソウが激しい。

4

次の 中の文は、 線部と 線部とのつながりが合っていません。〔例〕を参考にして、

線部を 線部に合うように書き直しなさい。

〔例〕 私の将来の夢は、水泳選手になって、国際大会に出場したい。 ↓ 出場することだ

彼女が目標を達成できたのは、毎日練習していた。

問題は、次のページに続きます。

【二】 中学一年生の木村さんは、「私のチャレンジ」というテーマでスピーチをすることになりました。次の【実際に話した内容】は、同じ班の中山さんと前田さんたちの前で木村さんがスピーチのリハーサルをしたときのものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【実際に話した内容】

みなさん、しいたけは好きですか。私はつい最近までにおいが苦手でした。しか
し、今回しいたけの苦手なおいを克服こくふくするために、しいたけ料理にチャレンジしました。その際のポイントはこ
ちら、味つけと焼き方です。(ここでフリッツを見せる)今日は、そのときのお話をします。

きっかけは、愛媛県えひめに住んでいるおじいちゃんから先月届いた小包でした。なんと、その小包の中には、生しい
たけがたくさん入っていたのです。しいたけを見た瞬間しゆんかん、私は「えっ、しいたけ？」と思わず声をあげました。し
かし、しいたけと共に入っていた手紙には、これまでおじいちゃんが何年もしいたけの栽培さいばいにチャレンジしていた
こと、今年初めて成功したということなどが書かれました。そして手紙の最後は「おいしく召し上げめ。」と
結ばれていました。その手紙を読んでうちに、せっかくおじいちゃんがチャレンジして作ったしいたけなのだ
から、私もしいたけを食べられるようにチャレンジしようという気持ちになりました。

そういうわけで、まずはしいたけのメニューをネット②で調べてみました。ネットの記事によると、ポン酢ずやマヨ
ネーズ、バターなどで味つけをするとよいということでした。それらの記事の中で私がグッと心ひかれたのは、し
ょうゆバター味でした。実はしょうゆバター味が私は大好きなのです。苦手なしいたけのにおいもしょうゆとバタ
ーで味つけすれば、おいしく食べられるのではないかと思い、「しいたけしょうゆバター焼きうどん」というメニ
ューを考えました。

この焼きうどんの材料は、しいたけ、キャベツ、とりにく、うどんなどです。それらをバターで炒いため、最後にし

ようゆで味を整えます。うまく作ることができたのですが、残念ながら苦手とするしいたけのにおいが少し残って
いました。

そこで、もうひと工夫をしてみることにしました。しいたけのにおいについて家庭科の橋本先生に聞くと、「キ
ャベツなどのような水気の多い野菜としいたけを一緒に炒めると、しいたけのにおいが残ってしまうのです。」と
教えてくださいました。この橋本先生のお話から、私はしいたけとその他の具材を別々にフライパンで炒めること
にしました。

まず、フライパンに油をひき、弱火でしいたけを炒めます。焼き色がついたらフライパンからしいたけを取り出
し、別の器に移しておきます。その際、フライパンに残った油はふきとります。次に、空になったフライパンに中
火でバターを溶かし、とりにくとキャベツと塩少々を入れて炒めます。その後、強火にし、うどんとしょうゆを入
れて炒めます。ジュースという音がしますが、その音がしなくなったら出来上がりです。

あとは盛りつけです。焼きうどんをお皿に盛り、その上に先に炒めておいたしいたけをのせ、最後に新鮮な青ね
ぎをパラパラとかけました。バターを使ったことと、しいたけと他の具材を別々に炒めたことで、しょうゆバター
の香りがふんわりと立ち上る、ほかほかの焼きうどんが出来ました。

食べたら本当においしくて、自分でもびっくりしました。苦手なしいたけも工夫次第ですね。不思議なことに、
一回しいたけを「おいしい」と思ってからには苦手意識がなくなり、しょうゆバター味でなくてもしいたけを食べら
れるようになったのです。そうです、味つけと焼き方を工夫することによって、しいたけの苦手なおいを克服す
るという私のチャレンジは成功したのです。

何事も諦めてしまえば前には進みませんが、調べたり人に聞いたりなどして工夫を重ねていけば、苦手を克服す
ることが出来ます。そして、達成感と共にうれしい気持ちになります。この経験を生かして勉強やスポーツなど
も、前向きに工夫を重ねながらチャレンジをしていきたいと思えます。

* フリップⅡ説明に用いる、図や絵、言葉などを書いた大型のカード。

1 【実際に話した内容】 中の~~~~線部Aの場面で木村さんは次のフリップを出しました。次のア〜エのうち、ここでのフリップの効果として最も適しているものを、一つ選びなさい。

- ア 話の内容をくわしく示す。
- イ 聞き手に返事を求める。
- ウ 聞き手に説明の手順を示す。
- エ 話の内容を簡潔に示す。



2 木村さんはスピーチのリハーサル後、中山さんから【実際に話した内容】中の——線部①について次のような感想をもらいました。次の□に入る適切な言葉を書きなさい。

スピーチなどの改まった場面で自分の家族のことを他の人に伝える場合は、「おじいちゃん」ではなく「□I□」という方が聞いている相手に対して敬意を表すことができます。ただ、木村さんがここで「おじいちゃん」という言葉を使って話すのを聞くと、木村さんのおじいさんに対する愛情が伝わりますね。

3 【実際に話した内容】 中の——線部②で木村さんは「インターネット」という言葉の一部を「ネット」と省略して話をしています。言葉の一部を省略した表現についての説明として適しているものを、次のア～エから二つ選びなさい。

- ア 単語の一部を省略するのが一般的でない表現の場合でも、様々な場面で積極的に用いるようにした方がよい。
- イ 伝えたいことが異なる意味で受け取られそうな状況では、単語の一部を省略した表現は用いない方がよい。
- ウ 話す人と聞く人が互いに言葉の意味が分かっている場合には、単語の一部を省略した表現を使用してもよい。
- エ 聞く人に情報を正確に伝えるためには、単語の一部を省略した表現をできるだけ多く使った方がよい。

4 次のア～エのうち、【実際に話した内容】中の聞く人に対する木村さんの工夫として、最も適しているものを選びなさい。

- ア 焼き方の工夫をくわしく伝えるために、フライパンの長所と短所を説明している。
- イ 話の内容に興味を持ってもらうために、話の途中で何度も聞き手に質問を投げかけている。
- ウ しいたけの優れている点を理解してもらうために、他のきのこの栄養価と比較をしている。
- エ 料理の手順をわかりやすく伝えるために、順序を表す言葉を用いて表現している。

5 木村さんは、「しいたけしよゆバター焼きうどん」の作り方を書いて配ったらどうかと前田さんからアドバイスを受け、【作り方】を書くことにしました。あなたが木村さんならどのように書きますか。【作り方】中の書き方を参考に、【Ⅱ】に入る適切な内容を、【実際に話した内容】中の言葉を使い、二十字以上、二十五字以内で書きなさい。

【作り方】

木村流 おいしく^{こう}香ばしい

しいたけしょうゆバター焼きうどんの作り方

材料（1人前）

・うどん	1玉	・とりにく	50g	・キャベツ	2枚
・しいたけ	2個	・バター	10g	・油	適量
・塩	少々	・しょうゆ	大さじ1	・青ねぎ	適量

作り方

1. キャベツととりにくを、食べやすい大きさに切る。
2. しいたけの^{じく}軸をとり、1cm^{はば}幅に切る。
3. フライパンに油をひいたら、しいたけを入れて、弱火で^{いた}炒める。
4. 焼き色がついたら、しいたけをフライパンから取り出し、別の^{うつわ}器に移す。フライパンに残った油はふきとる。
5. フライパンにバターを^と溶かしたら、

Ⅱ

。
6. フライパンに、うどんとしょうゆを入れて、強火で炒める。ジュージューという音がしなくなったら火を止める。
7. 6をお皿に盛り、4のしいたけをのせ、青ねぎをかけたら完成。

6 木村さんは、おじいちゃんに感謝の気持ちを動画で報告しました。木村さんはどのような報告をしたと考えられますか。【報告】中の Ⅲ に入る内容を、次の条件に従って書きなさい。

条件1 「チャレンジ」「工夫」という言葉を使って、感謝の気持ちを伝えること。

条件2 七十字以上、百字以内で実際に話すように書くこと。

【報告】



お元気ですか。

Ⅲ

それではまた、おじいちゃんに会える日を
楽しみにしています。



☐ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から掲載を控えております。

著作権者への配慮から掲載を控えております。

著作権者への配慮から掲載を控えております。

(多田多恵子『したたかな植物たち あの手この手の⑧大作戦 秋冬篇』による)

1 本文中の A、B に入る言葉の組み合わせとして最も適しているものを、次のア～エから一つ
選びなさい。

- | | | | | | | | |
|---|-----|--|------|--|--|--|--|
| | A | | B | | | | |
| ア | たとえ | | しかし | | | | |
| イ | さらに | | あるいは | | | | |
| ウ | そして | | だから | | | | |
| エ | だが | | しかも | | | | |

2 次の文は本文中の「ア」「イ」「エ」のいずれかに入ります。入るところとして最も適しているものを、一つ
選びなさい。

林の地面にはわずかな透過光と木漏れ日しか届かなくなり、その状態が秋まで続く。

3 次の文は、本文中の——線部①の問いかけに対する答えとして書かれています。() ()に入る適切な言葉を本文中より二十文字程度で抜き出しなさい。

早春の落葉樹林の林床は太陽の光が届く期間が短いため、少しでも早く咲くことで、() ()から。

4 次の表は、本文中の——線部②について、春先の開花に伴うさまざまなリスクに対するフクジュソウのしくみをまとめたものです。I、IIに当てはまる適切な言葉を、本文中の言葉を使ってそれぞれ十字以上、十五字以内で書きなさい。

春先のリスク	リスクに対するフクジュソウのしくみ
降雪や遅霜に見舞われること	花の温度が下がると、すぐに花を閉じて雌しべや雄しべを花びらに包み込む
草食動物に狙われやすいこと	I
II こと	花びらの光沢や形、動きによって花の中心に光を集め、花の内部の気温を高める

5 本文中の——線部③には比喩(たとえ)が使われています。これは、誰(何)が、誰(何)に、何を提供していることを表していますか。本文中の言葉を使って二十字以上、四十字以内で書きなさい。

6 次のア～エのうち、本文の内容について述べたものとして最も適しているものを一つ選びなさい。

- ア 落葉樹林とフクジュソウとの、四季を通じた共生のしくみを、実験結果をもとに説明している。
- イ 雪解けを待って咲くフクジュソウの開花に関する特徴など、生態について説明している。
- ウ 日光が届かない初夏から秋の林の地面で開花するフクジュソウの特別な機構を説明している。
- エ 早春の林に咲くフクジュソウと草食動物との関係について、共通の利益を説明している。

第一中学校では、生徒会が中心になり、音楽発表会を行います。次の【下書きA】、【下書きB】は、それぞれ、地域の人たちと第一小学校の六年生に向けて生徒会で作成した案内文の下書きです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

令和〇年 11月6日

地域のみなさま

第一中学校生徒会

音楽発表会のご案内

朝夕はめっきり冷え、秋の深まりをいっそう感じる季節となりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。また、日ごろは私たちの学習活動を温かく見守ってください、ありがとうございます。

①さて、第一中学校では、本年度も下記のとおり音楽発表会を行うこととなりました。そして現在、発表会に向けて全校生徒が団結して、日々練習に取り組んでいるところです。

当日は地域のみなさまにもぜひご来校いただきたいと思います。

生徒一同、心よりお待ちしております。

記

1 (あ) 11月28日(土) 9:30~11:40

2 (い) 第一中学校体育館

3 当日の進行

はじめのあいさつ … 9:30

第1学年合唱 … 9:40

第2学年合奏 … 10:05

休けい … 10:30

第3学年合唱と合奏 … 10:40

講評 … 11:15

おわりのあいさつ … 11:30

4 その他

- ・スリッパ等をお持ちください。
- ・受付でプログラムをご用意しております。

以上

第一小学校6年生のみなさんへ



音楽発表会のご案内

すっかり秋らしくなりましたね。6年生のみなさん、元気に学校生活を過ごしていますか。

第一中学校では、今年も音楽発表会を行います。そして今、みなさんにも楽しんでもらえるよう、全校生徒が発表会に向けて、各学年で工夫をしながら、毎日いっしょうけんめい合唱や合奏の練習をしているところです。

②



1 (あ) 11月28日(土) 9:30~11:40

2 (い) 第一中学校体育館

3 内容

- ・ 1年生合唱
- ・ 2年生合奏
- ・ 3年生合唱と合奏

うわばきを持ってきてください。
受付でプログラムを用意しています。



第一中学校生徒会より

1 【下書きA】と【下書きB】中の（あ）、（い）に入る適切な項目名を、それぞれ漢字二字で書きなさい。

2 【下書きA】中での——線部①の言葉の働きとして最も適しているものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 前の事柄ことごとから話題を変えて本題に入る
- イ 前の事柄の反対の事柄を後に述べる
- ウ 前の事柄を説明したり補足したりする
- エ 前の事柄が後の事柄の原因や理由となる

3 次のア～エのうち、【下書きA】について述べたものとして適しているものを、すべて選びなさい。

- ア どのような相手に何の行事を案内するのかを、明確に書いている。
- イ 自分の思いを直接伝えたいと考えて、日常の話し言葉で書いている。
- ウ 受け取る人がわかりやすいように、外来語を使わずに書いている。
- エ 簡条書きかじょうを用いて、伝えようとする情報を整理して書いている。

4 【下書きB】中の②に入る内容について、あなたならどのように書きますか。【下書きA】を参考にし、次の条件に従って書きなさい。

- 条件1 音楽発表会に来てほしいという思いが小学六年生に伝わるように書くこと。
- 条件2 前の文脈に合わせて、全体で四十字以上、六十字以内で書くこと。

【五】 次の【古文】と【現代語訳】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【古文】

著作権者への配慮から掲載を控えております。

【現代語訳】

著作権者への配慮から掲載を控えております。

（小島孝之校注・訳『沙石集』より一部改変）
こじまたかゆき
しやせきしゅう

1 【古文】 中の ㄣ 線部を現代かなづかいに直して、すべてひらがなで書きなさい。

2 【古文】 中の 一 線部①を現代語に直したとき、【現代語訳】 中の (a) に入る単語として最も適しているものを、次のア～エから一つ選びなさい。

ア で イ へ ウ を エ が

3 【古文】中の——線部②を現代語に直したとき、【現代語訳】中の（ b ）に入る言葉として最も適

しているものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア どうすればよろしいのでしょうか
- イ どういうことでしょうか
- ウ どんなことでもできるのでしょうか
- エ どういうことができるのでしょうか

4 【古文】中の——線部③の主語は何か。次のア～エから一つ選びなさい。

- ア ある遁世とんせいの上人じょうにん
- イ ある修行者しゆぎやうじや
- ウ 聖人じょうにん
- エ 凡夫ぼんぶ

5

次は、本文の内容について、中学一年生の春田さんと夏山さんが交わした会話です。会話文中の **A** に入る適切な言葉を【古文】中から十字で抜き出さない。また、**B** に入る適切な内容を【現代語訳】から読み取って、現代の言葉で具体的に十字以内で書きなさい。

春田さん この話の修行者は、「私は生まれてから今まで『**A**』、と言っているね。

夏山さん ところが、「それは、うそであろう」と言われたことに対して、おだやかに返事ができなかっただね。

春田さん そう。修行者は、顔を真っ赤にして、首をねじって、相手を怒鳴りつけてしまった。つまり、

B ということだね。

夏山さん そして筆者は、『凡夫の習ひ、我が非は覚えぬとこそ。』と文章をしめくくっているね。

春田さん なるほど。自分にとって都合の悪いことは忘れてしまうことであるよね。